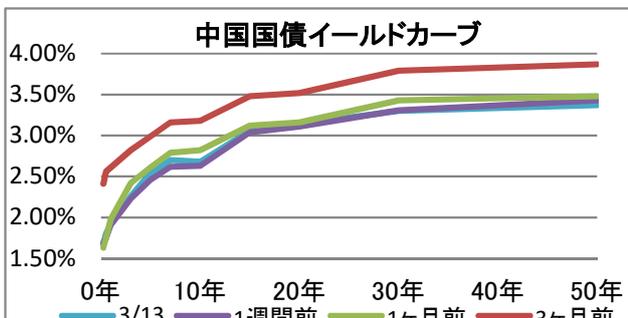
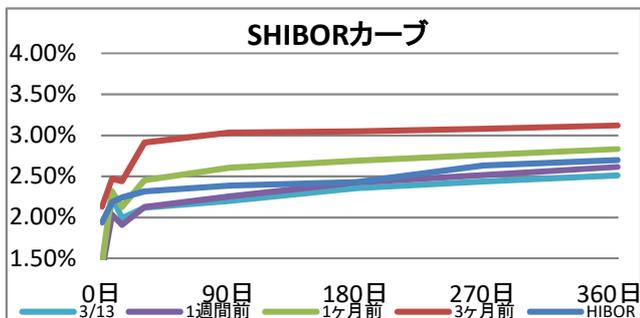


①市場概況

基準レート		2020/3/13	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	7.0033	0.0630
	JPY/CNY	6.6800	0.2312
SHIBOR	3M	2.2020%	-0.0560%
国債利回り	10年	2.68%	+0.05%
上海総合指数		2,887.43	-147.08



(1) 概況

新型肺炎により不安定な展開が続く金融市場にOPECでの減産合意不成立が新たな打撃となり、トランプ大統領による経済支援策への評価も安定材料とはならず、WHOによるパンデミック宣言や米国による入国制限が更なる重しとなる中、中国金融市場は週末の買戻しと中国政府に対する経済対策への期待感から弱気の小康状態に入っている。

新型肺炎の感染が欧州、米国で急拡大する中、中国では13日に預金準備率が引き下げられ、米国ではトランプ大統領が入国制限に続き、国家非常事態を宣言し、FRBもドル資金供給拡大に加えて、15日に緊急の追加利下げと日欧等の中央銀行とのドル流動性供給拡充に向けた協調行動を表明している。

(2) 金融調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日がなく、金融システム内の資金も十分として、前週に続き新規リバースオペによる資金供給を見送った。

ただし、國務院が12日に預金準備率引き下げに言及し、中国人民銀行は13日夕刻に16日からの預金準備率の0.5%～1.0%の引き下げと株式制商業銀行に対する追加の1.0%引き下げを決定し、これにより実質的に市場に5,500億元の資金が供給されるとしている。

(3) 主な経済指標

- ・CPI (2月) は、前年比+5.2% (前月比-0.2%) と前月の大幅な上昇から小幅ながら低下に転じている。食費価格の上昇の影響が続いており、特に豚肉価格の前年比+135.2%の上昇がCPI上昇の3.85%につながっている。
- ・PPI (2月) は、前年比-0.4% (前月比0.5%) とこちらも原材料価格の低下を主因に低下に転じている。
- ・中国新規人民元融資 (2月) は、前月比+9,057億元の増加。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.4140%	1.3700%	1.4500%	
1W	2.2520%	2.3500%	2.1000%	1.8000%
2W	1.9930%	2.1000%	2.5000%	1.8500%
1M	2.1190%	4.0000%	6.0000%	2.0000%
3M	2.2020%	4.3000%	2.8500%	2.0700%
6M	2.3590%		2.4000%	2.2300%
9M	2.4380%	3.1500%		2.3000%
12M	2.5130%	3.4000%		2.4100%

中国人民銀行の金融調節がなく、四半期末要因から月末越えの取引も減少しているものの、中国人民銀行の金融緩和への期待が高く、安定した状態が維持されている。ターム物は1ヶ月の2.10%前後での取引が中心。

NCD市場における運用ニーズが四半期末を意識してやや落ち着きつつあるものの、流通市場での活発な売買は続いており、信用力の高い銘柄を中心に1ヶ月1.95%前後、3ヶ月2.10%前後、6ヶ月2.25%前後、1年では2.40%程度まで金利水準が一段と低下している。

(2) 米ドル資金 (本土内)

	BID	OFFER
ON	1.18%	1.25%
1W	1.21%	1.26%
1M	1.30%	1.35%
3M	1.40%	1.45%
6M	1.55%	1.60%
12M	1.65%	1.70%

FRBによる3日の緊急利下げ後も追加利下げへの期待が高く、資金調達を短期化させる動きから取引が短期の調整中心となり、資金需給もタイトな状況が続いている。これによりターム物は、1ヶ月の1.35%前後での取引を除き閑散。

③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	1.67%	1.77%	2.11%	2.28%	2.52%
6M	1.80%	1.96%	2.25%	2.36%	2.61%
1Y	1.92%	2.14%	2.38%	2.59%	2.84%
3Y	2.26%	2.44%	2.84%	3.02%	3.33%
5Y	2.54%	2.73%	3.14%	3.29%	3.89%
10Y	2.68%	3.06%	3.65%	3.77%	4.72%

株式市場が下落に転じているものの、四半期末を控えて国内勢の買いが限定的となる中で、国外投資家も世界的な市場混乱から動きが鈍く、金融緩和期待は強いもののデュレーションを短期化させる動きの中で長期債利回りは上昇に転じている。また、利率債の利回り低下余地が限定的となる中、景気支援策への期待もあって信用債に資金が投下されやすい状況となっており、イールドスプレッドのステイプ化が進み、クレジットスプレッドは縮小に転じる状況となっている。

④先物為替市場

	USD / CNY
1W	6.3 / 7.4
1M	37.0 / 40.0
3M	414.0 / 150.0
6M	328.0 / 338.0
9M	525.0 / 544.0
12M	740.0 / 749.0

対ドル基準レートは7.0033と前週末比-630pipsのドル高元安、対円基準レートは6.6800と同+2312pipsの大幅な円高元安と、大幅な元安となっている。新型肺炎の中国国外での拡大によるドル安の流れが続いていたものの、12日に米国株式大幅下落後のドルの買戻しと人民元高への懸念から7.03台となる大幅な元安となっている。

スワップ幅は、前週の流れを受けてドル金利低下と人民元建て債券投資需要を背景とする人民元調達ニーズの高まりから大幅な拡大が続いたものの、中国人民銀行の預金準備率引き下げが伝わるとスワップ幅は縮小に転じている。

⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.22%		1.77%
6M	2.24%	2.30%	1.78%
9M	2.25%	2.36%	1.82%
1Y	2.26%	2.45%	1.80%
3Y	2.41%	2.72%	2.08%
5Y	2.59%	2.96%	
7Y	2.74%	3.15%	
10Y	2.88%	3.32%	

短期資金市場の金利水準が下げ渋り、債券市場でも長期債利回りが上昇に転じていることから、金利スワップの金利水準も週初に低下後に上昇に転じ、前週末比では上昇している。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。